

代表取締役COO茂見 退任のお知らせ

株式会社トヨコーは、2022年9月30日付けで、代表取締役COOの茂見憲治郎が退任し、2TOP体制から、代表取締役 豊澤一晃の1TOP体制へ移行することになりました。

■体制変更の背景

当社は2018年3月より、当時有限責任監査法人トーマツのパートナーであった茂見憲治郎を代表取締役に迎え入れ、創業家2代目でありCoolLaser事業を立ち上げた代表取締役CEO豊澤一晃とタッグを組み、2TOP体制で経営を行って参りました。

この間、年齢・国籍・性別を問わず国際色豊かな人材の登用、クーレーザの社会実装に向けた取組の一環として「一般社団法人レーザー施工研究会」の立ち上げなどを行って参りました。

今回、CoolLaser G-19の製品化に向けた目途が立ち、当社がこれまでの研究開発を主目的とした自社施工中心のビジネス展開から、CoolLaserをより幅広く全国のインフラオーナーや工事会社に利用頂くために、製品販売中心のビジネスに移行するにあたり、再度創業家に経営権を集中させ、原点である「ものづくり」をさらに強化し、トヨコーのミッションである「キレイに、未来へ」、「3K(キツイ、汚い、危険)を3C(Cool、Clean、Creative)に」をよりスピード感をもって実現していきます。

■豊澤 一晃の略歴

代々事業を営む家系で幼少期から事業を身近に感じて育つ。建築や服飾のデザイナーとして完成を磨き、2003年家業のトヨコーへ入社すると、日本の将来のインフラメンテナンスのニーズに対して、担い手が不足する社会問題を解決するべく、塗装工事会社として現場目線に立ち、塗替工事の3Kを3Cに変えるべく、二次産廃物を生まず反力も無いレーザーの技術に着目。作業者がクリーンな環境で疲れにくく、高品質な仕上がりで塩分も除去できる高出力レーザー装置「CoolLaser」の開発に着手。

また、特殊な3層の樹脂のコーティング技術により老朽化したスレートが強靱に蘇らせるSOSEI工法も自ら創出し、直ちに収益化に成功。感性豊かに独創性のある発案やものづくりへの強いこだわり、収益化に対して自ら先頭に立つリーダーシップに長けており、日本のインフラメンテナンスシーンにイノベーションをもたらす。



左: 代表取締役COO 茂見 憲治郎
右: 代表取締役CEO 豊澤 一晃



代表取締役CEO 豊澤 一晃

会社概要

社名 株式会社トヨコー
本社所在地 静岡県富士市青島町39
設立 1996年3月
代表者 代表取締役CEO 豊澤一晃

資本金 8億7,600万円(資本準備金・その他資本剰余金を含む)
事業内容 (1) 老朽化したインフラのサビや塗膜等をレーザーで除去する「CoolLaser」の製造・販売
(2) 3層の樹脂をスプレーコーティングして強靱な屋根に蘇らせる「SOSEI」の施工

本件に関するお問合せ先
株式会社トヨコー 広報
pr@toyokoh.com
0545-53-1045
<https://toyokoh.com/>